

梨の花

市川市立稲荷木小学校

〒272-0024 市川市稲荷木1-14-1 Tel. 376-5961
<http://www.toukagi-syo.ichikawa-school.ed.jp>

どんな未来を生きたいですか (児童・保護者の皆様へ)

校長 清田 博之

昨年は新型コロナウイルスの問題に明け暮れた年となりました。この1年間、稲荷木小の児童の皆さん、保護者の皆様はどのように過ごし、何を感じてこられたでしょうか。

新型コロナウイルス、これは私たちの誰もが経験したことのない大変な問題です。先が見通せない閉塞感も漂っています。今現在、第3波が押し寄せ国内の感染者数も目を覆いたくなるような数字となっております。児童の皆さんの中には、このような状況を「何とかしたい」と思っている人もいることでしょう。

しかし、残念ながらそれは不可能だと私は思います。「何とかする」のに見合った知識、経験、判断力がまだ備わっていないからです。しかし、それは小学生である児童の皆さんとしては当然のことなのです。

大切なことは、現在の状況をしっかりと記憶しておくこと。日々変化する事態を現在進行形で把握し、心に刻んでおくことです。そして、この瞬間の自分の「思い」を忘れないこと。新型コロナウイルス問題の中、自分はどう思って何を感じていたのかを、のちの自分のために胸に焼き付けておくことが大切なのです。

決してあってほしくないことですが、将来同じような問題が起きた時、進むべき道を冷静に見極め、指し示すことができるのは、まさに今回の問題を経験した皆さんの世代です。この瞬間の皆さんの経験、思いというものが必ず役にたつはずです。その時初めて「何とかしたい」という今の切実な思いが達成されることになるのです。

未来を想定して生きることができるのは人間だけだと言われています。他の動物は未来を想定することはできません。人間だけに与えられた特権です。私は常々「夢を追うこと、夢を語る情熱をもつこと」の大切さを痛感しております。学校教育目標のサブタイトルを「～夢の実現に向け、努力する子どもの育成～」としたのもその思いからです。「何とかしたい」という夢、これを達成するのは今の強い思いに他なりません。

過去は変えることはできません。しかし、未来はこれから作ることができるのです。

今、この瞬間から、自分の意志で未来は作られていきます。新型コロナウイルスの問題で先が

見通しにくい今だからこそ、未来に目を向けてほしいのです。

そして、皆さんの夢に思いを馳せてほしいのです。

新型コロナウイルスの問題を解決するためのエネルギーは、私たちの、そして、児童の皆さんの夢だと信じています。

最後にこのように問いかけておきます。

「皆さんは、どんな未来を生きたいですか。」

新しい年がスタートしたばかりです。このことを一緒に考えていきましょう。



これからの教育活動・学校行事について（案）

先日送付させていただいた市教委の文書にもありますが、ここ最近の感染拡大を受け教育活動や行事についても、その実施方法についてさらに検討を重ねていく必要があります。

現段階では以下のような対応策を考えております。（まだ構想段階で変更の可能性があります。決まり次第お知らせをしていきます。）

- PTAの集金業務、朝の見守り運動→**現状通り実施**をお願いします。
 - 外部からゲストティーチャーを招く等の活動→**少人数での指導又はZOOM等で実施**。
 - 2月に予定されている授業参観・懇談会
→授業参観は、**通常通りの形では実施しない**。「1年間の学習のまとめ」等、「保護者の皆様に発表してその感想をお聞かせいただく」といった活動を予定していた学年もあります。それらの学年については**ZOOMでの配信若しくはビデオに録画し、少人数グループでの視聴会**を設定するなどの手段を検討中です。
懇談会については、**ZOOM若しくは文書による実施**を考えております。
 - 6年生を送る会→**形を変えて実施**。（全校児童が体育館に集まることを避ける）
 - 卒業式→職員・卒業生・卒業生保護者（各家庭1名又は2名まで）の参加で実施。
- ☆来年度入学する児童の保護者を対象にした「新入学説明会」は予定通り2月4日（木）に10：00～体育館で実施します。

書初め大会

※書初め大会は1学年ずつ体育館で実施をしました。教室の通常授業と比較して「人の密度」はずっと低い状態です。

下の言葉は、私が初任だった時に達筆だった当時の校長から指導されたものです。

文字が美しければ羨ましい。しかし、努力しても、なかなか書けるものじゃない。勿論、子どもはなおさらだ。学校で教えるのは、「美しく」書くことではない。まずは手本をよく見て「丁寧に」書くこと。

一画一画丁寧に、心を込めて書く文字は、読み手にきっと響くはず。

☆各学年の書初めの題材

3年：「友だち」4年：「美しい空」5年：「世界の国」6年：「伝統を守る」



静まり返った体育館で、一心不乱に書初めに集中して取り組んでいました。

